

# 燕市 GIGA スクール通信

## Good Idea ! ICT 活用②

小学4年社会 ごみはどこへ

「Jamboard」を活用し、仲間と共同でごみの分別の仕方を考える



先生は、「Jamboard」で様々な種類のごみをどのように分別するか考えさせるためのボードを準備した。子どもは、クロームブックを用いて、グループの仲間と共同で「Jamboard」を操作し、ごみの種類による分別の仕方を考え、ボード上に表した。

その後、グループで作成したボードを比較させることにより、児童はグループ間で分別の仕方に違いがあることに気付き、どのように分別すると良いか明らかにしたいと意欲を高めた。(6/8 松長小学校)

本実践は、「Google for Education」のアプリの1つ、「Jamboard」の機能を有効に活用し、子どもの学びを深めた実践でした。「Google for Education」には、他にも様々なアプリがあります。「Google for Education」のアプリの活用アイデアを、Googleが以下のWebサイトで紹介しています。ご覧いただき、日常のICT活用の参考にしてください。

「Google for Education 活用ライブラリ」

[https://lessonlibrary.withgoogle.com/intl/ALL\\_jp/](https://lessonlibrary.withgoogle.com/intl/ALL_jp/)

## ミライシード活用事例の紹介

ベネッセコーポレーション燕市ICTサポートより、「令和4年度授業事例紹介」の資料を提供していただきました。この資料は、昨年度に実践された市内の学校の事例をまとめたものです。右の画像のように、分かりやすく示されています。

「つばめつながる広場（GIGA スクールのページ）」にアップしました。ご覧いただき、各自の実践に役立ててください。

ムーブノート
小1  
算数

視覚的に理解し、自分の言葉で表現する  
おおきくらべ/じんとりゲームをしよう

【ねらい】 見比べたときに、算数の言葉を使い違いを説明できる

【内容】 テンプレートで授業を開始。ルールを皆で確認した後、ペアで陣取りゲームをする。終わったペアから、広場にカードを提出する。結果を共有し、どのカードが一面陣地が広いと思うか理由と共に発表する。皆で言えが合っているか確認し、間違っていると思う場合も理由を発表してもらおう。

【子供の様子】 紙よりもデジタルのじんとりゲームを楽しんでいた。一生懸命にマスを数えたり、周りの友達と相談する姿が見られた。

【先生の声】 授業の準備がほとんどなく授業が始まるのは、とてもありがたい。楽しそうなので、授業以外の時間でもやりたい。

使用画像 授業で再現したものを使用
ベネッセコーポレーション 燕市ICTリポーター